

令和7年度 第1回 地域連携推進会議 議事録
障害者支援施設しづたに（施設入所支援・生活介護・短期入所）

日 時：2025年11月25日(火)14:00～16:10

場 所：しづたに2階会議室、しづたに施設内

参加者：ご利用者(I様) ご家族(F様) 地域の方(F様) 行政担当者(O様)
施設長(柏) 副施設長(細川) サービス管理責任者(藤原) リーダー(神寶・松重)計9名

議題内容：

1.出席者自己紹介

2.地域連携推進会議について

◆施設長より趣旨・目的について『地域連携推進会議の手引き』を用いて説明(資料にて)

施設と地域の連携による①ご利用者と地域との関係づくり、②地域の方への施設やご利用者に関する理解の促進、③サービスの透明性・質の確保、④ご利用者の権利擁護を目的とするこの説明をおこなった

また、地域連携推進員の役割についても、訪問の意義、訪問して理解を深めていただきたいこと、訪問の際の視点、見学する際の具体的なポイント等、『地域連携推進員の手引き』を用いて説明をおこなった

3.施設概要説明

◆施設長より閑谷福祉会基本理念、中期事業計画、しづたに事業計画について説明(資料にて)

◆サービス管理責任者より施設状況について説明(スライドにて)

○1987年4月知的障害者更生施設『閑谷学園』として設立後、2007年4月障害者自立支援法施行に伴い、『しづたに』に名称変更

○施設入所・生活介護・短期入所のサービスを実施

○入所者39名(男性23名 女性16名)：20代～70代までの方が利用、平均年齢53.7歳

○職員34名(男性15名 女性19名)

○取り組み

・内科、歯科、リハビリ等、医療との連携により、事業所内で受診が可能

・個々の身体状況に合わせた安全で快適な入浴ができるチェア浴を完備

・人生の楽しみである“食”を大切に考え、健康状態や嗜好等、ニーズに合ったおいしい食事提供を目指している、(目で楽しむ、食べて楽しむ、選んで楽しむ)

→バイキング、季節の食事イベント、しづカフェ、お茶会、個別の食事会等

・介護技術向上、障害特性理解のための研修を事業所内で実施

・選択の機会を増やす取り組みに着手

・地域との連携(イベント企画、参加、地域清掃への参加等)

- ・感染症や災害時を想定した訓練、消防署と連携した避難訓練
- ・年間行事：お花見、あじさい弁当、夕涼み会、音楽祭、忘年会等
- ・教育機関との連携：保育実習、社会福祉士実習、教育実習（介護等体験）
- ・外出：買い物外出、ドライブ外出、誕生日外出等

4.施設の取り組み紹介

◆各棟リーダーより職員のしごと（役割、面白さ、難しさ、大切にしていること）について説明（スライドにて）

【ご意見・感想・質問】

- ・施設の職員の仕事が直接支援だけではないことがわかった
- ・施設の取り組みもこうやって聞かないとわからないのでこういう機会があるのはいいと思う
- ・職員は大変だと思う、自分が楽しめないと、それが利用者にも伝わる、同じように楽しめることを見つけてもらいたい
- ・昔は地域の人にしてたにへ来てもらう形でイベントをしていたが、今はそれが難しくなってきている。最近はしてたにから地域へ出て、地域の中で行事を開催したり、地域の行事に参加したりして地域との交流を図っている（ハロウインイベントやもちつき等）
- ・災害が起こった時に、顔を知っているだけでも連携のとりやすさが違ってくる、日頃から顔を知る関係になっていてほしい

◆副施設長より令和7年度研修・訓練等の実績について報告（資料にて）

○実施した研修・訓練 14回、年度内に予定している研修訓練 4回

→新人研修、ユニ・チャーム研修、避難訓練、法人研修会、腰痛予防対策研修、自然災害BCP研修、家族会研修会（成年後見制度）、感染症対策研修、救急法、身体拘束廃止防止研修、ファシリテーション研修、防災訓練、虐待防止研修、土砂災害の避難訓練

○職員が参加した外部研修 20回以上

→接遇セミナー、コーチング研修、初任者研修、意思決定支援や虐待防止に関する研修、リーダーシップ研修、防災研修、強度行動障害支援者養成研修、介護技術研修、中堅職員研修、チームリーダー研修、ストレスマネジメント、苦情対応、福祉レクリエーション研修等

【ご意見・感想・質問】

- ・土砂災害の避難訓練はやっているのか、急傾斜地でレッドゾーンであることを考えると、準備して対策を考えておく必要があるのではないか

◆サービス管理責任者よりひやりはっと・事故について報告（資料にて）

◆サービス管理責任者より苦情・要望・ご意見について報告（資料にて）

【ご意見・感想・質問】

Q 入浴回数は何回なのか？ → 週3回～4回

5.ご利用者さんとの意見交換

◆I様自己紹介、希望すること、言いたいこと等

○香港旅行に行った時の写真を見ながら、自己紹介をされる

- ・タワシを作りたい、売りたい

- ・香港に行ったことがある、楽しかった、ラーメンが好きで旅行中に4杯も食べた
- ・桃狩りにみんなで行ったことがある

【ご意見・感想・質問】

Q何年前に行ったのか？ → 8年前

Q岡山県の事業で行ったのか？ → 知的障害者福祉協会ゆうあいの翼という事業

Qラーメンが好きと言っていたが他に好きな食べ物は何かありますか？(ご利用者への質問)

6.施設見学 …サービス管理責任者とリーダーで案内

7.意見交換

【ご意見・感想・質問】

- ・昨年も見学させてもらったので建物・設備ではなく、次回はイベントの時などに来て、利用者さんの様子や職員の関わりを見てみたい
- ・管理者には職員がどう思っているのかを、しっかり聞いてもらいたい、何か抱えていることがないか等、
- ・地域、行政と一緒に解決に向けて動いていけるようにしたい
- ・職員が頼りにされているがずっといるわけではない、今後の職員の関わり方を考えてもいいのではないか、今後の施設の在り方としても考えてほしい
- ・この辺りは土砂災害の警戒エリアになっている箇所が多い、以前にはしづたに駐車場への坂道（鐘錠場橋を渡った先の山手側斜面）が崩れたことがあった、余談になるが、日笠下地区内・河本地区の上流の池があり、その土手が崩れると決壊して数分で水が流れ込んでくる恐れがある、危険となる詳細な場所は区長に確認してみるとよい
- ・余談ではなく、地域の方からこのような情報がもらえるのはありがたい事、特に防災の事については施設側もしっかりと普段からコミュニケーションをとっておくことが必要、連携し顔を知っているということが大事になる
- ・避難経路への矢印表示の検討をしてみてはどうか、避難経路の再チェックもしておくように、
→どこへ逃げるのか、利用者さんも技能実習生も分かりやすいように
- ・テラスから直接外へ避難できるようにしておくといいのではないか
→現在も避難時にはテラスから直接避難をしているが、段差があるため気をつけていきたい

8.施設長より

- ・ご意見いただいたように、しづたにを知っていただき意味でも、次回はイベント時にお越しいただき、利用者と職員の関わりの様子をもっと見ていただきたいと考えている
- ・次年度にも開催予定にしており、委員の皆さんには任期を2年でお願いしたいと考えている
- ・今後ともどうぞよろしくお願ひいたします

2025.11.25 地域連携推進会議

